古文化

受け継がれる、日本屋根の伝統美。

第136号

柏原八幡宮（かいばらはちまんぐう） 本殿
［兵庫県丹波市］

公益社団法人　全国社寺等屋根工事技術保存会

表紙 ● 古文化にロマンを求めて

柏原八幡宮

［兵庫県丹波市柏原町］

御鎮座壱千年式年大祭

由　緒

三重塔

柏原八幡宮は社伝によると、舒明天皇の御代（629～641）に出雲連が入船山（当宮の鎮座する山）に素戔嗚尊を奉祀したのが当宮の創始と伝わる。

その後、萬寿元年（1024）に入船山周辺の３箇所から霊泉の湧出を奇瑞とし、後一条天皇の勅意により国家鎮護の神社として京都の石清水八幡宮より御分霊を勧請し丹波國「柏原別宮」として創建された神社で、兵庫県丹波市柏原町字八幡山に鎮座し、誉田別命（応神天皇）・息長足姫命（神功皇后）・姫三柱命（多紀理比賣命・多紀都比賣命・市杵島比賣命）を奉祀する。

境内には三重塔や鐘楼が現存しており、神仏習合当時の景観を色濃く伝えている。特に厄除開運の神威が高く、毎年２月17日・18日両日に斎行する厄除大祭は「丹波柏原の厄神さん」と親しまれ全国各地より多くの参拝者で賑わい、18日深夜に執り行われる「青山祭壇の儀」は日本最古の厄除神事とも言われ、往古の道饗祭・疫神祭の遺風を今に伝えている。令和３年に社名を八幡神社から旧来の「柏原八幡宮」に改称し、令和６年に御鎮座壱千年の大きな節目を迎えるにあたり、本殿をはじめ境内の諸建物の改修が行われ、御鎮座壱千年式年大祭が斎行された。

本殿正遷座祭

この地方は古くは丹波国有路郷と称し、中世荘園の頃には柏原は安田園・後に柏原庄といって石清水八幡宮領、上下小倉は禁裡御領地であったと伝えられる。江戸時代になって中途の約半世紀を除いては織田氏が柏原藩を治め、三万石・氷上郡唯一の城下町であった。明治維新後はこの地に柏原藩庁が置かれ、柏原県、後に豊岡県の管下に属するなど行政の変遷を経て現在に至るが、古来より西丹波・氷上郡の中心地として発展した由緒歴史ある町である。

摂社厄除神社

本殿・拝殿（表紙写真）

社殿の建立経緯については、社蔵の「八幡神社社殿造営記録」によって明らかで、天正の戦乱で焼失した社殿を羽柴秀吉の祈願所として再建するため、秀吉配下の堀尾毛介吉晴が天正10年（1582）８月11日に普請に着手し、天正13年（1585）８月に竣工、同月14日に本宮の石清水八幡宮より御神体を勧請して、翌15日に正遷宮が行われたことがわかる。本社殿は三間社流造りの本殿と桁行四間梁間三間の入母屋造り拝殿とを相の間で連接した複合社殿で、細部に極彩色の華麗な絵様彫刻を施し、桃山時代初期の建築様式と神社建築の気風とをよく現している建物といえる。

令和４年より令和５年まで御鎮座壱千年記念事業として本殿の檜皮屋根の葺き替えをはじめ、耐震補強等の工事が行われた。

令和８年度　定時会員総会の開催　事業報告など

令和８年度の定時会員総会を５月13日（水）に京都市文化財建造物保存技術研修センターにて行いました。47期事業報告、収支決算などについて慎重に審議され、原案どおり議決、承認されました。

令和７年度 事業報告

❶文化財屋根葺士養成研修事業（国庫補助事業）

1）第26期生 前期研修

人　　数●３名
期　　間●令和７年５月12日（月）～９月30日（火）
研修区分●講義104時間
実習600時間
講義場所●京都研修センター（京都市東山区）等
実習場所●鳥取県・兵庫県方面 等

2）文化財フォーラム（檜皮葺）

参 加 者●39名
期　　日●令和８年２月12日（木）・13日（金）
会　　場●嚴島神社 五重塔（広島県廿日市市）
etto宮島交流館ホール（広島県廿日市市）
内　　容●見学／嚴島神社 五重塔
講義／「国宝および重要文化財嚴島神社東廻廊他７棟建造物保存修理工事工事概要説明」
［講師］株式会社 増岡組 広島本店
現場代理人　舛本 貴幸 様
講義／「嚴島神社五重塔檜皮葺について」（嚴島神社指定建造物の屋根から）
［講師］嚴島神社工務所
技師　原島　誠 様
講義／「文化財保護の目的と創造的活用」
［講師］岡山理科大学
特担教授　江面 嗣人 様

❷檜皮採取者（原皮師）養成研修事業（国庫補助事業）

1）中級研修生（原皮師）研修

人　　数●12名
期　　間●令和７年８月18日（月）
～令和８年１月23日（金）
研修区分●実習 1,072時間
歩道整備 40時間
講義場所●京都研修センター（京都市東山区）
実習場所●国有林／［中部森林管理局管内］
賤母（長野）
［近畿中国森林管理局管内］
野山（奈良）、仏通寺山（広島）、権現山（和歌山）、鞍馬山（京都）、城山（山口）
演習林／九州大学福岡演習林（福岡）
市有林／［秩父市］旧大滝村栃本（埼玉）
［河内長野市］滝畑千石谷（大阪）
民有林／大瀧神社（福井県越前市）

2）採取全体会議

参 加 者●15名
期　　日●令和７年５月23日（金）
会　　場●京都研修センター（京都市東山区）

3）森林管理署等の挨拶・打合せ

人　　数●３名（執行理事、担当理事、事務局）
期　　間●令和７年５月28日（水）～７月10日（木）
場　　所●国有林／［中部森林管理局管内］
南木曽森林管理署
［近畿中国森林管理局管内］
近畿中国森林管理局、和歌山森林管理署、京都大阪森林管理事務所、山口森林管理事務所、広島森林管理署、奈良森林管理事務所
市有林／河内長野市役所（大阪）
民有林／大瀧神社（福井県越前市）

4）檜山の調査

人　　数●９名（担当理事、指導員２名、リーダー６名）
期　　間●令和７年５月28日（水）～12月１日（月）
調査場所●国有林／［中部森林管理局管内］
［近畿中国森林管理局管内］

市有林／[秩父市] 旧大滝村栃本（埼玉）
[河内長野市] 滝畑千石谷（大阪）
民有林／大瀧神社（福井県越前市）

5）第４回 指導者，準会員合同研修会 in 九州大学 福岡演習林

参 加 者●43名
期　　日●令和７年12月18日（木）・19日（金）
会　　場●九州大学 福岡演習林（福岡県糟屋郡）
内　　容●研修見学／九州大学 福岡演習林研修現場
講　　義／「九州大学福岡演習林における檜皮研究」
[講師] 九州大学 大学院農学研究院
教授・博士（農学）
古賀 信也 様

6）研修生（原皮師）採取技術査定会

人　　数●６名（理事２名、指導員２名、正会員、研修生）
期　　日●令和８年１月22日（木）・23日（金）
会　　場●城山国有林（山口）

7）考課会議

人　　数●５名（執行理事、担当理事、指導員２名、事務局）
期　　日●令和８年２月９日（月）
場　　所●京都研修センター（京都市東山区）

❸茅葺師養成研修事業（国庫補助事業）

1）茅葺師養成研修（中級）

人　　数●２名
期　　間●令和７年９月１日（月）～９月30日（火）
研修区分●実習208時間
場　　所●史跡 足利学校裏門（栃木県足利市）

2）茅刈り研修

人　　数●４名
期　　間●令和８年１月12日（月）～１月17日（土）
研修区分●実習40時間
場　　所●大室山（静岡県伊東市池）

3）第１回 茅部会

参 加 者●10名
期　　日●令和７年５月15日（木）
会　　場●京都研修センター（京都市東山区）
内　　容●令和７年度および令和８年度 研修事業計画について

4）茅収納庫入荷の茅調査視察

調 査 員●１名
期　　日●令和７年６月16日（月）
調査場所●大内宿（福島県南会津郡）

5）茅葺き協議会（フォーラム）

参 加 者●40名
期　　日●令和７年９月12日（金）
会　　場●史跡 足利学校裏門 屋根葺替研修現場
（栃木県足利市昌平町2338）
足利のわかりやすい歴史館（足利まちなか遊学館）（栃木県足利市通１丁目2673）
内　　容●研修見学／史跡 足利学校裏門 屋根葺替研修現場
講　　義／「史跡足利学校の歴史について」
[講師]史跡 足利学校
研究員・学芸員　大澤 伸啓 様
講　　義／「茅葺屋根の復原 岩屋熊野座神社覆屋の事例」
[講師]公益財団法人 文化財建造物保存技術協会　増渕 靖裕 様
講　　義／「世界遺産：白川郷・五箇山の合掌造り集落」
[講師]京都女子大学
名誉教授　斎藤 英俊 様

❹屋根板製作者養成研修事業（国庫補助事業）

人　　数●３名
期　　間●令和７年11月10日（月）～11月20日（木）
研修区分●実習80時間
場　　所●島根県

❺「主任文化財屋根葺士」検定会（京都市助成金）

1）第25回（檜皮葺・茅葺）

人　　数●４名
期　　間●令和７年10月20（月）～10月25日（土）
会　　場●丹波市山南ふるさと文化の森センター（兵庫県丹波市）
内　　容●主任文化財屋根葺士の認定･採点(檜皮･茅)
実　　技／令和７年10月20日（月）～10月25日（土）
講義･学科／令和７年10月25日（土）
採　　点／令和７年11月14日（金）

合格発表／令和７年12月１日（月）
検 定 員●外部６名（文化財建造物技術管理者）
内部11名（会長、常務理事、理事４名、茅部会員５名）

2）主任文化財屋根葺士 認定証更新講習会
参 加 者●26名
期　　日●令和７年11月14日（金）
会　　場●京都研修センター（京都市東山区）
内　　容●認定証の更新講習会／
「伝統技術の保存継承と今日的課題」
［講師］京都女子大学
教授　鶴岡 典慶 様

❻研修会

1）指導者研修会
参 加 者●18名
期　　日●令和７年５月14日（水）
会　　場●京都研修センター（京都市東山区）
内　　容●「事業承継　基本と自社に合った最善手の見つけ方」
［講師］税理士法人Ｃ＆Ｐ
社員税理士　堀内 伸浩 氏

2）文化財研修会
参 加 者●64名
期　　日●令和７年８月29日（金）
会　　場●大本山妙心寺 大庫裏
（京都市右京区花園妙心寺町一）
内　　容●講　　演／「妙心寺の歴史について」
［講師］妙心寺 法務部長　柴山 昌実 様
概要説明／「修理概要説明と耐震補強について」
［講師］京都府教育庁指導部文化財保護課　主査　村瀬 由紀史 様

❼普及啓発事業

1）ふるさと文化財の森
「森が支える日本の技術2025 公開セミナー」
期　　日●令和７年10月１日（水）・２日（木）、11月８日（土）
後　　援●京都府教育委員会、京都市教育委員会、林野庁 近畿中国森林管理局 京都大阪森林管理事務所、公益財団法人 大学コンソーシアム京都、公益財団法人 京都古文化保存協会、公益財団法人 京都市文化観光資源保護財団、京都市内博物館施設連絡協議会
会　　場●京都研修センター（京都市東山区）
清水寺（京都市東山区）
園城寺（滋賀県大津市）
内　　容●檜皮葺技術・屋根板製作・材料整形・資材採取方法（檜皮採取）の実演、展示、研修

❶檜皮葺、屋根板製作、材料整形、竹釘打ち体験、パネル展示
参加者●約2,500名
日　時●令和７年10月１日（水）・２日（木）
９：30～16：00
場　所●清水寺（京都市東山区）
人　数●10月１日／16名（担当理事、企画委員４名、実演指導２名、実演補助３名、事務局３名、友好大使３名）
10月２日／13名（担当理事、企画委員２名、実演指導２名、実演補助３名、事務局３名、友好大使２名）

❷現場修理写真や道具・模型の展示（パネル展示）
参加者●50名
日　時●令和７年10月１日（水）・２日（木）
９：30～16：00
会　場●京都研修センター（京都市東山区）
人　数●２名（常務理事、事務局）

❸文化財講座
参加者●33名
日　時●令和７年10月１日（水）10：00～12：00
会　場●京都研修センター（京都市東山区）
内　容●「近世の植物性屋根材の変遷について」
［講師］八幡市立松花堂庭園・美術館
館長　平井 俊行 様

❹檜皮採取実演
参加者●約160名
日　時●令和７年11月８日（土）10：00～15：00
場　所●園城寺境内（滋賀県大津市）
人　数●７名（執行理事、担当理事、理事２名、実演者、事務局２名）

2）文化庁「日本の技フェア」（文化庁主催）
参 加 者●3,305名
日　　時●令和７年11月22日（土）・23日（日）
10：00～16：00
会　　場●サンドーム福井 メインホール
（福井県越前市）

人　　数●６名（会長、副会長、担当理事、正会員、企画委員２名）

3）EXPO2025 大阪・関西万博（日本国際博覧会）

参 加 者●数百名
期　　日●令和７年６月３日（火）、６月８日（日）
会　　場●ポッアップステージ南（大阪市此花区）
人　　数●８名（会長、副会長、常務理事、理事、事務局）

4）特別講座

❶第１回
参加者●54名
日　時●令和７年９月20日（土）14：00～16：00
会　場●京都研修センター（京都市東山区）
人　数●４名（執行理事、担当理事、企画委員２名）
内　容●講演／「段ボール屋の革新と挑戦～梱包資材から社会価値創出へ～」
［講師］洛西紙工株式会社
取締役　小田 智英 様

❷第２回
参加者●41名
日　時●令和７年11月15日（土）14：00～15：30
会　場●京都研修センター（京都市東山区）
人　数●４名（執行理事、担当理事、企画委員２名）
内　容●講演／「笑いで脳を活性化」
［講師］落語家　林家 きく姫 様

5）公文国際学園中等部　講義・竹釘打ち体験

参 加 者●生徒26名
日　　時●令和７年９月25日（木）13：00～15：00
会　　場●京都研修センター（京都市東山区）
人　　数●２名（会長、副会長）

6）ジュニア京都文化観光大使による「檜皮葺」技術の体験（京都市主催）

参 加 者●大使11名
日　　時●令和８年２月21日（土）10：00～12：00
会　　場●京都研修センター（京都市東山区）
人　　数●２名（会長、副会長）

❽文化財修理用屋根葺資材の確保事業

1）檜皮資材確保および茅資材確保

優良な檜皮資材および茅材の生産と確保の為、檜皮山管理および茅場管理

採 取 量●研　修　各　地／檜皮採取量236丸
大内宿茅場／刈り取り量200段
河内長野茅場／刈り取り量250束

2）檜皮採取の契約および買受申込（国庫補助事業）

国有林／［中部森林管理局管内］
賤母（長野）
［近畿中国森林管理局管内］
野山（奈良）、鞍馬山（京都）、仏通寺山（広島）、権現山（和歌山）、城山（山口）
演習林／九州大学福岡演習林（福岡）
市有林／［秩父市］旧大滝村栃本（埼玉）
［河内長野市］滝畑千石谷（大阪）
民有林／大瀧神社（福井県越前市）

❶契 約 日●令和７年７月９日（水）
採取場所●［奈良森林管理事務所］
野山国有林（奈良県生駒郡）

❷契 約 日●令和７年７月28日（月）
採取場所●［広島森林管理署］
仏通寺山国有林（広島県三原市）

❸契 約 日●令和７年８月20日（水）
採取場所●［南木曽支署］
賤母国有林（長野県木曽郡）

❹契 約 日●令和７年８月27日（水）
採取場所●［和歌山森林管理署］
権現山国有林（和歌山県橋本市）

❺契 約 日●令和７年11月18日（火）
採取場所●［京都大阪森林管理事務所］
鞍馬山国有林（京都市左京区）

❻契 約 日●令和７年12月16日（火）
採取場所●［山口森林管理事務所］
城山国有林（山口県岩国市）

❾賃貸事業

京都市文化財建造物保存技術研修センター

期　　間●令和７年４月～令和８年３月
貸 与 先●公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会
一般社団法人 文化財修理技術保存連盟
一般社団法人 社寺建造物美術保存技術協会
一般財団法人 全国伝統建具技術保存会

「伝統建築工匠の技」の保存、活用および発展を推進する会
有限会社 川面美術研究所
レーベン清水五条管理組合
中野ゼミ

⑩会報等の発行

保存会に必要な事業実施の報告等を内容とした会報を発行

［古文化］ 第134号／令和７年７月31日発行
第135号／令和８年２月28日発行
［手　練］ 第 21 号／令和８年２月掲載（HPのみ）
［選定保存技術養成研修事業 事業報告書］
／令和８年３月発行
［DVD撮影］⑴田村神社（香川県高松市）
令和７年６月30日（月）・９月10日（水）・12月８日（月）、令和８年１月26日（月）
⑵大室山（静岡県伊東市）
令和８年１月20日（火）
⑶ 有限会社 石塚商店（兵庫県丹波市）
令和８年１月24日（土）

⑪その他法人の目的を達成するために必要な事業

1)「伝統建築工匠の技」の保存、活用および発展を推進する会

［令和７年度 総会］
期　日●令和８年２月25日（水）
会　場●京都研修センター（京都市東山区）
議　題●⑴会長、副会長の選出について
⑵保存団体会員会費の改定について
⑶今後の活動方針について
⑷ユネスコ無形文化遺産「伝統建築工匠の技」の拡張提案について
⑸その他

2) 一般社団法人 文化財修理技術保存連盟

❶第１回理事会
期　日●令和７年６月13日（金）
会　場●京都研修センター（京都市東山区）
議　題●⑴主任技能者のみなし認定について
⑵共通研修について

❷第２回理事会
期　日●令和７年９月５日（金）
会　場●京都研修センター（京都市東山区）
議　題●⑴令和８年度の労務単価について
⑵要望書について
⑶文化財主任技能者制度について

❸第３回理事会
期　日●令和７年12月５日（金）
会　場●京都研修センター（京都市東山区）
議　題●⑴ユネスコ無形文化遺産への決定を受けて（文化庁同席）
⑵文化財主任技能者制度に関する文化庁からの提言

❹第４回理事会
期　日●令和８年３月12日（木）
会　場●京都研修センター（京都市東山区）
議　題●⑴ユネスコ無形文化遺産への決定を受けて（文化庁同席）
⑵文化財主任技能者制度に関する文化庁からの提言

❺令和７年度 社員総会
期　日●令和７年６月13日（金）
会　場●京都研修センター（京都市東山区）
議　題●⑴令和６年度事業報告および決算報告に関する件
⑵令和７年度事業計画に関する件
⑶理事辞任に伴う改選に関する件
⑷理事長・副理事長 改選に関する件

❻令和７年度 社員総会・協議委員会
期　日●令和８年３月12日（木）
会　場●京都研修センター（京都市東山区）
議　題●⑴令和７年度 事業報告・決算について
⑵令和８年度 事業計画・予算について
⑶役員改選について
⑷主任技能者制度について
⑸共通研修の実施について
⑹積算資料集のヒアリング（主に文建協）について
⑺学校関係団体への情報提供
⑻その他

❼臨時三役会
期　日●令和７年６月17日（火）
会　場●参議院議員会館（東京都千代田区）
議　題●⑴文化立国調査会 副会長 赤池 誠章参議院議員との意見交換
⑵全国工業高等学校長会、全国工業専門学校協会との意見交換

❽臨時三役会

期　日●令和７年12月９日(火)
会　場●自由民主党本部 707号室
(東京都千代田区)
議　題●⑴文化立国調査会 調査会長　永岡 桂子 衆議院議員との意見交換
⑵文化財主任技能者の資格制度について

❾協議委員会

(理事、制度委員、広報委員、就職活動委員)
期　日●令和７年６月13日(金)
会　場●京都研修センター(京都市東山区)
議　題●⑴令和６年度 事業報告・決算について
⑵令和７年度 事業計画・予算について
⑶役員改選について
⑷主任技能者制度について
⑸共通研修の実施について
⑹積算資料集のヒアリング(主に文建協)について
⑺学校関係団体への情報提供
⑻その他

⓾第２回 広報委員会

期　日●令和７年11月７日(金)
会　場●京都研修センター(京都市東山区)
議　題●⑴令和８年度版 積算資料の準備について
⑵令和９年度版 積算資料について

3) 全国文化財保存技術連合会

[令和７年度 総会]
期　日●令和７年11月22日(土)
会　場●サンドーム福井 会議室(福井県越前市)
議　題●⑴令和７年度 事業報告および収支決算について
⑵令和８年度 事業計画および収支予算(案)について

4) 公益社団法人 全国国宝重要文化財所有者連盟 連絡協議会

期　日●令和８年３月13日(金)
会　場●都ホテル京都八条(京都市南区)
議　題●⑴報告会(本年度研修・伝承事業等報告)
⑵協議会
・文化財修理技術と道具製作技術の保存および原材料等の確保
・人材の確保と後継者の育成
・国、地方自治体および文化財所有者への要望・意見等
・その他

5) 京都女子大学 家政学部 生活造形学科「伝統技法演習」

参 加 者●学生 52名
期　日●令和７年11月19日(水)、12月３日(水)
会　場●京都研修センター(京都市東山区)
人　数●３名(担当理事、実演者２名)
内　容●伝統的屋根葺技術の説明、檜皮材拵え実演、屋根葺体験
引 率 者●京都女子大学 教授　鶴岡 典慶 様

6) 京都橘大学「産業文化論Ⅰ」

参 加 者●学生48名
期　日●令和７年10月９日(木)
会　場●京都橘大学(京都市山科区)
人　数●１名(会長)
内　容●檜皮葺技術の講演

7) ふるさと文化財の森システム推進事業

❶第１回 専門委員会

期　日●令和７年７月15日(火)
会　場●文化庁京都庁舎 特別会議室
(京都市上京区)
議　題●⑴令和６年度の事業報告について
⑵ふるさと文化財の森システム推進事業 新規設定候補地について
⑶その他

❷第２回 専門委員会

期　日●令和８年３月10日(火)
会　場●文化庁京都庁舎 特別会議室
(京都市上京区)
議　題●⑴令和７年度の事業実施状況について
⑵ふるさと文化財の森の新規設定について
⑶令和8年度 普及啓発事業の公募について
⑷その他

8) 選定保存技術関係団体と学校関係団体

参 加 者●60名
期　日●令和７年11月21日(金)
会　場●サンドーム福井 管理会議棟 103、104研修室(福井県越前市)
人　数●２名(会長、副会長)
内　容●⑴全国工業高等学校長会、全国工業専門学校協会との意見交換
⑵福井県教育委員会　校外授業の報告
⑶その他

9) 第７回 選定保存技術情報交換会

❶第一部

参加者●14団体

期　日●令和７年10月11日(土)
会　場●オンライン開催(Zoom)
人　数●２名(会長、副会長)
内　容●原材料について 等

❷第二部
参加者●23団体
期　日●令和７年11月21日(金)
会　場●サンドーム福井 管理会議棟 103、104研修室(福井県越前市)
人　数●２名(会長・副会長)
内　容●継承者育成、事業継承、資材・道具入手 等

10) 令和７年度 全国文化財保存技術連合会 研究協議会
期　日●令和７年11月22日(土)
会　場●サンドーム福井 管理会議棟 103、104研修室(福井県越前市)
人　数●２名(会長、副会長)
内　容●⑴文化財関係予算および主要施策について
⑵文化財(美術工芸品)修理用具・原材料の課題と施策
⑶ふるさと文化財の森システム推進事業について

11) 文化財の匠プロジェクト
❶第１回 企画調査会
期　日●令和８年１月28日(水)
会　場●文化庁京都庁舎 第４号館３階 特別会議室(京都市上京区)〈オンライン併用〉
人　数●２名(会長、副会長)
内　容●⑴企画調査会長の選任等
⑵「これからの文化財の保存と活用の在り方について(諮問)」について
⑶「文化財の匠のプロジェクト」の進捗について
⑷その他

❷第２回 企画調査会
期　日●令和８年２月19日(木)
会　場●文化庁京都庁舎 第４号館３階 特別会議室(京都市上京区)〈オンライン併用〉
人　数●２名(会長・副会長)
内　容●⑴「文化財の匠のプロジェクト」の進捗について①
⑵「文化財の匠のプロジェクト」の進捗について②
⑶その他

12) 一般社団法人 日本伝統建築技術保存会
令和７年度　伝統建築技能研修(後期)
参 加 者●20名
期　日●令和７年11月24日(火)
会　場●公益財団法人 大学セミナーハウス(東京都八王子市)
人　数●１名(会長)
内　容●講師(伝統技術 檜皮葺・柿葺)

⓬法人の運営体制の充実を図るための取組

1) 理事会の開催につき、早い時期に、理事、監事、事務局を含めた日程調整を行うことで、理事会への出席率の向上に努めた。

2) 理事会での各議案につき、十分な議論が尽くされるように時間制限を設けないことにした。

3) 理事会の開催前に、会長、副会長を構成員とする三役会を開催し、理事会の議案につき事前の吟味を行うことで、理事会での検討事項の漏れを防止しつつ、スムーズな理事会の運営に努めた。

新役員の紹介

５月13日(水)に開催された第17回定時会員総会により、令和８・９年度の理事・監事が下記のとおり選出されましたので、ご報告いたします。

理　事	(名誉会長)	斎藤　英俊
〃	(会　長)	友井　辰哉
〃	(副会長)	河村　雅史
〃	(常務理事)	田中　敬二
〃		岩﨑　剛
〃		川田　徳宏
〃		児島　真介
〃		塩田　隆司
〃		長﨑　貴宣
〃		村上　貢章
監　事		大野　浩二
〃	(外部監事)	西川　吉典

収支決算書総括表

令和７年４月１日から令和８年３月31日

１．収入の部

（単位；円）

科　　目	合　　計	一般会計	特別会計	センター会計	助成金会計	屋根会計	茅 会 計	採取会計	板製作会計
入会金等収入	350,000	350,000							
会　費　収　入	6,156,000	6,156,000							
寄 付 金 収 入	0	0							
国庫補助金収入	46,000,000					12,000,000	7,000,000	25,510,570	1,489,430
助　　成　　金	500,000				500,000				
負 担 金 収 入	6,467,867				570,072	576,841	2,175,218	3,145,736	0
雑　　収　　入	249,358	4,599	127,195	114,688	253	248	1,071	1,304	0
事　業　収　入	8,134,860		6,196,300	1,938,560					
受 託 費 収 入	2,203,000		2,203,000						
繰 入 金 収 入	1,100,000			1,100,000					
当 期 収 入 合 計	71,161,085	6,510,599	8,526,495	3,153,248	1,070,325	12,577,089	9,176,289	28,657,610	1,489,430
前期繰越収支差額	3,673,353	10,541,414	−6,936,796	68,735	0	0	0	0	0
収　入　合　計	74,834,438	17,052,013	1,589,699	3,221,983	1,070,325	12,577,089	9,176,289	28,657,610	1,489,430

２．支出の部

科　　目	合　　計	一般会計	特別会計	センター会計	助成金会計	屋根会計	茅 会 計	採取会計	板製作会計
一 般 管 理 費	12,294,959	5,815,411	4,212,542	2,267,006					
管 理 委 託 費	834,273			834,273					
茅場管理事業費	62,107		62,107						
売 上 材 料 原 価	1,080,000		1,080,000						
養成関連事業費	282,456		282,456						
研 修 会 事 業 費	1,001,403		1,001,403						
普及活動事業費	3,316,777		3,316,777						
檜皮採取事業費	0		0						
助 成 金 事 業 費	1,070,325				1,070,325				
屋根養成研修費	12,577,089					12,577,089			
茅葺技能者研修費	9,176,289						9,176,289		
採取者養成研修費	28,657,610							28,657,610	
板製作者養成研修費	1,489,430								1,489,430
負 担 金 支 出	6,467,867		6,467,867						
繰 入 金 支 出	1,100,000		1,100,000						
当 期 支 出 合 計	79,410,585	5,815,411	17,523,152	3,101,279	1,070,325	12,577,089	9,176,289	28,657,610	1,489,430
当 期 収 支 差 額	−8,249,500	695,188	−8,996,657	51,969	0	0	0	0	0
次期繰越収支差額	-4,576,147	11,236,602	-15,933,453	120,704	0	0	0	0	0

令和８年度事業計画

❶文化財屋根葺士養成研修事業（国庫補助事業）

1）第26期生 後期研修

人　　数●３名
期　　間●令和８年５月11日（月）
～９月30日（水）予定
研修区分●講義72時間
実習624時間
講義場所●京都研修センター（京都市東山区）等
実習場所●兵庫方面 等

2）文化財フォーラム（檜皮・柿葺）

人　　数●60名予定
期　　日●令和８年９月17日（木）・18日（金）
会　　場●二条城（京都市中京区）
京都研修センター（京都市東山区）
内　　容●研修見学と協議会

❷檜皮採取者（原皮師）養成研修事業（国庫補助事業）

1）中級研修生（原皮師）研修

人　　数●14名
期　　間●令和８年８月17日（月）
～令和９年１月29日（金）予定
研修区分●実習952時間
歩道整備 40時間
実習場所●国有林／［中部森林管理局管内］
賤母（長野）
［近畿中国森林管理局管内］
鞍馬山（京都）、城山（山口）、
権現山（和歌山）、野路山（広島）
市有林／［秩父市］旧大滝村栃本（埼玉）
［河内長野市］滝畑千石谷（大阪）
民有林／大瀧神社（福井県越前市）

2）採取全体会議

参 加 者●14名
期　　日●令和８年５月25日（月）
会　　場●京都研修センター（京都市東山区）

3）森林管理署等の挨拶・打合せ

人　　数●３名
期　　間●令和８年５月～７月予定
場　　所●国有林／［中部森林管理局管内］
［近畿中国森林管理局管内］
市有林／［秩父市］旧大滝村栃本（埼玉）
［河内長野市］滝畑千石谷（大阪）
民有林／大瀧神社（福井県越前市）

4）檜山の調査

人　　数●10名
期　　間●令和８年５月～７月予定
場　　所●国有林／［中部森林管理局管内］
［近畿中国森林管理局管内］
市有林／［秩父市］旧大滝村栃本（埼玉）
［河内長野市］滝畑千石谷（大阪）
民有林／大瀧神社（福井県越前市）

❸茅葺師養成研修事業（国庫補助事業）

1）茅葺師養成研修（中級）

人　　数●３名予定
期　　間●令和８年９月予定
研修区分●実習160時間
場　　所●日本民家集落博物館 北河内の茶室
（大阪府豊中市）

2）文化財フォーラム（茅葺）

参 加 者●60名予定
期　　日●令和８年９月17日（木）・18（金）
会　　場●日本民家集落博物館 北河内の茶室
（大阪府豊中市）
京都研修センター（京都市東山区）
内　　容●研修見学と協議会

3）茅刈り研修

人　　数●５名予定
期　　日●令和９年１月予定
研修区分●実習40時間
場　　所●大室山（静岡県伊東市）予定

4）茅部会

参 加 者●12名
期　　日●第１回　令和８年５月14日（木）
第２回　令和８年８月予定
会　　場●京都研修センター（京都市東山区）
内　　容●令和８年度および令和９年度茅事業について 等

❹屋根板製作者養成研修事業
（国庫補助事業）

人　　数●３名
期　　間●令和８年11月９日（月）～11月19日（木）
予定
研修区分●実習80時間
実習場所●島根県

❺「主任文化財屋根葺士」検定会
（京都市助成金）

1）令和８年度（檜皮・柿葺、茅葺）
人　　数●４名予定
期　　間●令和８年６月４日（木）～６月９日（火）
場　　所●丹波市山南ふるさと文化の森センター
（兵庫県丹波市）
内　　容●檜皮・柿葺士または茅葺師として10年以上従事し、今後とも活動する意志があると認められる葺士を対象として、年１回屋根葺の高度な技術および知識を修得しているか否かを実技、座学で評価。合格者には認定書を発行。

2）主任文化財屋根葺士 認定証更新講習会
参 加 者●21名
期　　日●令和８年11月13日（金）予定
会　　場●京都研修センター（京都市東山区）
内　　容●認定証の更新講習会

❻研修会

指導者研修会
参 加 者●30名予定
期　　日●令和８年予定
会　　場●京都研修センター（京都市東山区）
内　　容●未定

❼普及啓発事業

1）特別講座
参 加 者●各30名前後
期　　間●令和８年６月～令和９年２月
計２回予定
会　　場●京都研修センター（京都市東山区）
内　　容●一般の方々を対象に、日本の伝統文化のみならず様々な分野から講師を招き、講演会を開催。

2）日本の技 体験フェア（文化庁主催）
人　　数●５名（保存会関係者）予定
期　　日●令和８年12月５日（土）・６日（日）
会　　場●愛知県産業労働センター「ウインクあいち」（愛知県名古屋市）

3）ふるさと文化財の森
「森が支える日本の技術 2026公開セミナー」
期　　日●①令和８年10月１日（木）・２日（金）
②令和８年10月17日（土）
会　　場●①京都研修センター（京都市東山区）
清水寺境内（京都市東山区）
②賀茂別雷神社境内（京都市北区）予定

❽文化財修理用屋根葺資材の確保事業

1）檜皮資材確保および茅資材確保
優良な檜皮資材および茅材の生産と確保の為、檜皮山管理および茅場管理。
檜皮採取他
岩湧山（大阪府河内長野市）
大室山（静岡県伊東市）

2）檜皮採取の契約および買受申込
（国庫補助事業）
国有林●［中部森林管理局管内］賤母（長野）
［近畿中国森林管理局管内］
野路山（広島）、権現山（和歌山）、城山（山口）、鞍馬山（京都）
市有林●埼玉県秩父市、大阪府河内長野市
民有林●福井県越前市

❾賃貸事業

市民の文化の向上および発展に資するため、文化財建造物その他の文化財保存と技術の継承を図るための事業を実施する法人等に施設を貸与。

京都市文化財建造物保存技術研修センター
期　　間●令和８年４月～令和９年３月
貸 与 先●各種選定保存技術保存団体 等

⑩会報等の発行

保存会に必要な事業実施の報告等を内容とした会報を発行

［古文化］　第136号／令和８年７月発行予定
　　第137号／令和９年２月発行予定

［選定保存技術養成研修事業 事業報告書］
　　／令和９年３月発行予定

［DVDリニューアル］
　　平成29年に製作したDVDのリニューアル版を撮影・成果品完成。

［展示室］　パネルにＱＲコードを貼り付け、ショート動画を見られるように変更。

⑪その他法人の目的を達成するために必要な事業

1）ふるさと文化財の森システム推進事業専門委員会
「ふるさと文化財の森設定について 等」
期　　日●未定

2）「伝統建築工匠の技」の保存、活用および発展を推進する会　全体会議
期　　日●未定

3）一般社団法人 文化財修理技術保存連盟
令和８年度　通常総会
期　　日●未定

4）全国文化財保存技術連合会　総会
期　　日●未定

5）公益社団法人 全国国宝重要文化財所有者連盟
連絡協議会
期　　日●未定

収支予算書総括表

令和８年４月１日から令和９年３月31日

１．収入の部

（単位；円）

科　　目	合　　計	一般会計	特別会計	センター会計	助成金会計	屋根会計	茅 会 計	採取会計	板製作会計
入会金収入	350,000	350,000							
会費収入	6,034,000	6,034,000							
寄付金収入	0	0							
国庫補助金収入	46,000,000					11,000,000	8,000,000	25,400,000	1,600,000
負担金収入	4,804,000				1,204,000	2,100,000	800,000	600,000	100,000
事業収入	10,994,000		9,194,000	1,800,000					
雑収入	330,237	227	150,010	180,000					
受託費収入	2,200,000		2,200,000						
繰入金収入	1,500,000	0		1,500,000					
助成金	500,000				500,000				
当期収入合計	72,712,237	6,384,227	11,544,010	3,480,000	1,704,000	13,100,000	8,800,000	26,000,000	1,700,000
前期繰越収支差額	3,673,353	10,541,414	−6,936,796	68,735	0	0	0	0	0
収入合計	76,385,590	16,925,641	4,607,214	3,548,735	1,704,000	13,100,000	8,800,000	26,000,000	1,700,000

２．支出の部

科　　目	合　　計	一般会計	特別会計	センター会計	助成金会計	屋根会計	茅 会 計	採取会計	板製作会計
一般管理費	11,229,000	4,100,000	4,440,000	2,689,000					
管理委託費	750,000			750,000					
茅場管理事業費	150,000		150,000						
売上材料原価	2,500,000		2,500,000						
養成関連事業費	0		0						
研修会事業費	650,000		650,000						
普及活動事業費	3,450,000		3,450,000						
檜皮採取事業費	0		0						
森林整備事業	0		0						
助成金事業費	1,704,000				1,704,000				
屋根養成研修費	13,100,000					13,100,000			
茅葺技能者研修費	8,800,000						8,800,000		
採取者養成研修費	26,000,000							26,000,000	
板製作者養成研修費	1,700,000								1,700,000
負担金支出	4,804,000		4,804,000						
繰入金支出	1,500,000		1,500,000						
当期支出合計	76,337,000	4,100,000	17,494,000	3,439,000	1,704,000	13,100,000	8,800,000	26,000,000	1,700,000
当期収支差額	−3,624,763	2,284,227	−5,949,990	41,000	0	0	0	0	0
次期繰越収支差額	48,590	12,825,641	−12,886,786	109,735	0	0	0	0	0

主任文化財屋根葺士
第26回 検定会 実施

期　間 ● 令和８年６月４日(木)～６月９日(火)
会　場 ● 山南ふるさと文化財の森センター
受験生 ● 檜皮葺師３名、茅葺師１名

今年度の主任屋根葺士検定会を6月4日から６日間にわたり実施しました。

実技試験においては、檜皮葺の受検者3名が臨みました。それぞれが仕様書に基づき、事前に準備を重ねてきた檜皮を用い、限られた時間の中で、精一杯の技術を発揮して課題模型の製作に取り組みました。初日から手際よく施工を進める姿が印象的であり、全体として非常に熱意の感じられる仕上がりとなりました。

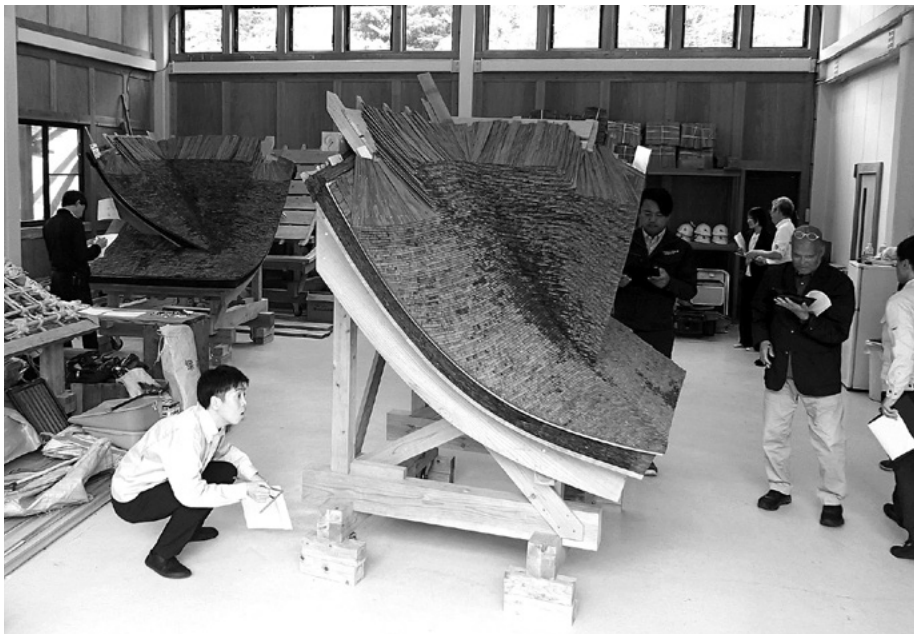
検定員による審査では、細部においての「鉋(かんな)の使い方」や「水切りの入れ方」、そして、雨仕舞いにおいて最も重要となる「谷の葺き方」など、今後のさらなる成長を期待するからこその具体的な技術指導や指摘が数多く出されました。これらの課題は、受検生の皆さまが所属企業や現場に戻られた後、先輩方の指導を仰ぎながら技術を磨き、自信へと繋げてもらうための貴重な糧となるものです。

檜皮葺の実技試験

最終的な採点・審査の結果、実技試験は全員が合格基準を満たす出来栄えとなりました。合格という結果に満足することなく、今回の検定会で得た気づきを活かし、今後も日本の伝統建築を守る技術者として一層の精進を重ねられることを期待しております。

また、学科試験においては、再受検者を含む4名が臨みました。現場の責任者としては、仕様書や数量表などの記載事項に常に高い関心を持ち、少しでも疑義があれば確認・質問する徹底した姿勢が求められます。試験を通じて改めて仕様書を精読することの重要性を再認識する機会となったのではないでしょうか。結果として全員が合格となりましたが、各自が自身の課題と真摯に向き合い、満点を目指して知識を補う努力を続けてもらいたいと思います。

最後になりますが、お忙しいスケジュールのなか、厳正なる審査と熱心なご指導をいただきました外部講師の先生方および検定員の皆さまに、心より厚く御礼申し上げます。



検定員による審査の様子

視察・研修
京都研修センター 来館

令和８年度
日韓文化財建造物保存協力協議会

期　日 ● 令和８年６月12日（金）
来館者 ● 文化庁調査官、大韓民国国家遺産庁使節団

文化庁調査官および大韓民国国家遺産庁の使節団の皆さまが当センターにご来館されました。文化庁では、文化財建造物分野における国際協力の一環として、韓国の国家遺産庁と定期的に協議会を開催されており、今回の来日では日本における技能者の技術継承などが主なテーマとなりました。

当センターでは、日本の伝統技法である檜皮葺の実技などをご視察いただき、日本の伝統技術に対して深い関心を寄せていただきました。また、当保存会が若手技術者の育成において長年実践してきた取り組みをご説明したほか、日韓における技術継承の違いや課題について活発な意見交換を行いました。

近年、技能者の技術を後世へ継承していく重要性はますます高まっております。当保存会といたしましても、今回の交流を通じて技術の継承について改めて思索する、大変貴重な機会となりました。

展示物の説明

檜皮葺の体験

当会の説明・意見交換

令和８年度
公益財団法人文化財建造物保存技術協会 養成教育 第3回

期　日 ● 令和８年６月12日（金）
来館者 ● 修理技術者養成教育の研修生

毎年、文化財建造物保存技術協会が主催している修理技術者の養成教育の一環として、今回全国各地から11名（自治体、団体職員等）の研修生が来館されました。研修では先ず館内の貴重な資料を見学し、当館の歴史や文化財への理解を深めてもらいました。その後、伝統建築の重要な技法である檜皮葺・柿葺による竹釘打ち体験を行いました。

研修生の皆さまは、職人の技に触れながら熱心に体験に取り組まれており、今後の文化財保護を担う方々にとりまして有意義な研修の機会となりましたら幸いです。

檜皮葺の実演

竹釘打ちの体験

檜皮拵えの実演

会 員 名 簿

公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会の会員名簿をご紹介いたします。届け出内容等に変更がございましたら、事務局 Tel 075-541-7727 か Fax 075-532-4064 までお知らせください。

■法人・個人登録

No.	正会員名	担当者名	〒	住所	TEL FAX	HP アドレス メールアドレス
1	明石屋根工事㈲	長崎 貴宣	701-0303	岡山県都窪郡早島町前潟126-2	086-482-0056 086-483-1212	https://akashiyane.com akashiyanekoji@gmail.com
2	㈲ 石塚商店	石塚 直幸	669-3154	兵庫県丹波市山南町梶525-1	0795-76-1064 0795-76-2119	
3	岩崎社寺工業㈱	岩崎 剛	526-0814	滋賀県長浜市石田町493-2	0749-62-4743 0749-62-5628	https://yanecho.com/about iwasaki.syaji@gmail.com
4	㈱ 上野建設	上野 千代榮	037-0316	青森県北津軽郡中泊町芦野字堤の袖148-75	0173-57-3825 0173-57-3227	http://ueno-kk.com/ ueno-kk@sky.plala.or.jp
5	㈲大城戸社寺工業	大城戸 昇	679-0302	兵庫県西脇市黒田庄町黒田432	0795-28-4631 0795-28-4682	
6	㈲ 大西茅葺	大西 謙之	578-0924	大阪府東大阪市吉田1丁目12-20	072-961-6015 072-961-6015	 kayabuki2014@sage.ocn.ne.jp
7	㈱大野檜皮工業	大野 浩二	669-3101	兵庫県丹波市山南町上滝855	0795-78-0352 0795-71-4129	
8	㈱小山社寺工業所	小山 眞人	812-0054	福岡市東区馬出5-36-43	092-641-4847 092-641-2278	 oyamashaji@orion.ocn.ne.jp
9	亀井 輝彦	亀井 輝彦	677-0013	兵庫県西脇市日野町302-1	0795-23-5332 0795-23-5332	https://www.kamei-shaji.com t.kamei.728@gmail.com
10	㈱茅葺屋根保存協会	水野 暁彦	329-0516	栃木県下野市大光寺1丁目5番11号	0285-51-0786 0285-52-1586	https://www.kayabuki.co.jp kemuler@kayabuki.co.jp
11	㈱河村社寺工殿社	河村 雅史	520-0113	滋賀県大津市坂本2-8-33	077-578-0229 077-578-0169	
12	岸田工業㈱	岸田 信行	607-8464	京都市山科区上花山久保町74-1	075-593-2325 075-581-9498	https://kishida-kogyo.com kishida@waltz.ocn.ne.jp
13	㈲ 吉川社寺	吉川 晋二	699-1822	島根県仁多郡奥出雲町下横田457-1	0854-52-2026 0854-52-2168	
14	木下 岩男	木下 岩男	526-0814	滋賀県長浜市石田町588	0749-62-7160 0749-62-7186	
15	楠本 浩史	楠本 浩史	648-0211	和歌山県伊都郡高野町高野山73-4	0736-56-2154 0736-56-2158	 hiwadabukifuruya@iaa.itkeeper.ne.jp
16	㈲ 熊谷産業	熊谷 秋雄	986-0202	宮城県石巻市北上町橋浦字行人前190	0225-67-2045 0225-67-2032	www.kayabukiyane.com postmaster@kayabukiyane.com
17	栗山木工㈲	栗山 由己	399-5504	長野県木曽郡大桑村野尻2271-6	0264-55-2134 0264-55-4034	https://www.kokeraya.com/ info@kokeraya.com
18	㈱越乃かやぶき	大石 保男	946-0216	新潟県魚沼市須原1000番1	025-797-3387 025-797-4032	http://www.koshino-kayabuki.com kayabuki@waltz.ocn.ne.jp
19	㈱ 児島工務店	児島 真介	700-0827	岡山市北区平和町4-7	086-232-2223 086-223-9424	https://www.kojima1720.com kojima2223@nifty.com
20	小西 繁俊	小西 繁俊	639-3115	奈良県吉野郡吉野町吉野山526-2	0746-32-8510 0746-32-8510	 konishi_kougei@kcn.jp

No.	正会員名	担当者名	〒	住所	TEL FAX	HPアドレス メールアドレス
21	阪上　卓	阪上　卓	648-0037	和歌山県橋本市賢堂182	0736-32-0791 0736-32-0791	
22	田中社寺㈱	田中敬二	500-8483	岐阜市加納東丸町2-20	058-272-2871 058-276-1329	https://www.tanakashaji.co.jp info@tanakashaji.co.jp
23	谷上社寺工業㈱	川田徳宏	633-0053	奈良県桜井市谷旭町904-2	0744-42-2790 0744-42-5389	https://www.tanigamisyaji.co.jp
24	伝匠舎㈱石川工務所	石川重人	404-0042	山梨県甲州市塩山上於曽1990	0553-32-2170 0553-32-2171	https://densho-sha.co.jp ishikawa@densho-sha.co.jp
25	㈱友井社寺	友井辰哉	669-3111	兵庫県丹波市山南町阿草1302	0795-78-0810 0795-78-0002	https://www.tomoi-shaji.com info@tomoi-syaji.com
26	長谷部直之	長谷部直之	602-0036	京都市上京区室町通今出川上ル西入蒔鳥屋町143	075-451-3563 075-415-1388	
27	㈲ひわだや	佐々木真	753-0036	山口市円政寺町5-4	083-922-1651 083-922-1800	http://www.hiwadaya.com hiwadaya@estate.ocn.ne.jp
28	㈱松村工務店	松村有記	529-1537	滋賀県東近江市市子殿町1369番地	0748-55-8008 0748-55-8018	kkmatumura@ex.bw.dream.jp
29	㈲宮川屋根工業	塩田隆司	604-0985	京都市中京区麩屋町通竹屋町上ル舟屋町415	075-231-3396 075-212-2040	miya-ne@taupe.plala.or.jp
30	㈱村上社寺工芸社	村上貢章	669-3103	兵庫県丹波市山南町篠場443-1	0795-78-0158 0795-78-0708	https://murakamisyaji.com murakamisyaji.cic@beach.ocn.ne.jp
31	山　香　正	山香　正	872-0103	大分県宇佐市北宇佐1551	0978-37-3393 0978-37-3393	

（2026.4.1 現在）

■名誉会員

No.	名誉会員名	〒	住所	TEL	FAX
1	岩崎長蔵	526-0814	滋賀県長浜市石田町493-2	0749-62-4743	0749-62-5628
2	小山儀一郎	812-0054	福岡市東区馬出5-36-43	092-641-4847	092-641-2278
3	河村直良	520-0113	滋賀県大津市坂本2-8-33	077-578-0229	077-578-0169
4	岸田重信	607-8464	京都市山科区上花山久保町74-1	075-593-2325	075-581-9498
5	熊谷貞好	986-0202	宮城県石巻市北上町橋浦字行人前190	0225-67-2045	0225-67-2032
6	栗山光博	399-5504	長野県木曽郡大桑村野尻2271-6	0264-55-2134	0264-55-4034
7	児島研輔	700-0827	岡山市北区平和町4-7	086-232-2223	086-223-9424
8	長﨑眞知夫	701-0303	岡山県都窪郡早島町前潟126-2	086-482-0056	086-483-1212
9	松村正徳	529-1537	滋賀県東近江市市子殿町1369番地	0748-55-8008	0748-55-8018
10	松村正義	529-1537	滋賀県東近江市市子殿町1369番地	0748-55-8008	0748-55-8018
11	村上英明	669-3103	兵庫県丹波市山南町篠場443-1	0795-78-0158	0795-78-0708

（2026.5.13 現在）

■賛助会員

No.	職別	名称	〒	住所	TEL
1	社寺	闘伽井坊	744-0024	山口県下松市末武上398	0833-44-8409
2		天野山金剛寺	586-0086	大阪府河内長野市天野町996	0721-52-2046
3		伊賀八幡宮	444-0075	愛知県岡崎市伊賀町東郷中86	0564-26-2789
4		石山寺	520-0861	滋賀県大津市石山寺1-1-1	077-537-0013
5		石上神宮	632-0014	奈良県天理市布留町384	0743-62-0900
6		嚴島神社	739-0588	広島県廿日市市宮島町1-1	0829-44-2020
7		出雲大社	699-0701	島根県出雲市大社町杵築東195	0853-53-3100
8		石清水八幡宮	614-8588	京都府八幡市八幡高坊30	075-981-3001
9		宇佐神宮	872-0102	大分県宇佐市南宇佐2859	0978-37-0001
10		永保寺	507-0014	岐阜県多治見市虎渓山町1-40	0572-22-0351
11		比叡山延暦寺	520-0116	滋賀県大津市坂本本町4220	077-578-0551
12		大崎八幡宮	980-0871	宮城県仙台市青葉区八幡4-6-1	022-234-3606
13		大神神社	633-8538	奈良県桜井市三輪1422	0744-42-6633
14		大山祇神社	794-1393	愛媛県今治市大三島町宮浦3327	0897-82-0032
15		意賀美神社	598-0024	大阪府泉佐野市上之郷45	072-468-0540
16		尾張大國霊神社	492-8137	愛知県稲沢市国府宮1-1-1	0587-23-2121
17		園城寺	520-0036	滋賀県大津市園城寺町246	077-522-2238
18		柏原八幡宮	669-3309	兵庫県丹波市柏原町柏原八幡山1-1	0795-72-0156
19		橿原神宮	634-8550	奈良県橿原市久米町934	0744-22-3271
20		鹿島神宮	314-0031	茨城県鹿嶋市宮中2306-1	0299-82-1209
21		春日大社	630-8212	奈良市春日野町160	0742-22-7788
22		香取神宮	287-0017	千葉県香取市香取1697	0478-57-3211
23		賀茂御祖神社	606-0807	京都市左京区下鴨泉川町59番地	075-781-0010
24		賀茂別雷神社	603-8047	京都市北区上賀茂本山339	075-781-0011
25		吉備津神社	701-1341	岡山市北区吉備津931	086-287-4111
26		吉備津彦神社	701-1211	岡山市北区一宮1043番地	086-284-0031
27		清水寺（京都）	605-0862	京都市東山区清水1-294	075-551-1234
28		清水寺（安来）	692-0033	島根県安来市清水町528	0854-22-2151
29		金峯山寺	639-3115	奈良県吉野郡吉野町吉野山2498	0746-32-8371
30		杭全神社	547-0046	大阪市平野区平野宮町2-1-67	06-6791-0208
31		熊野本宮大社	647-1731	和歌山県田辺市本宮町本宮1110	0735-42-0009
32		気多大社	925-0003	石川県羽咋市寺家町ク1-1	0767-22-0602

No.	職別	名称	〒	住所	TEL
33	社寺	國前寺	732-0048	広島市東区山根町32番1号	082-261-4578
34		国分寺（備中）	719-1123	岡山県総社市上林1046	0866-92-0037
35		金剛輪寺	529-1202	滋賀県愛知郡愛荘町松尾寺873	0749-37-3211
36		護国八幡宮	932-0836	富山県小矢部市埴生2992	0766-67-1220
37		志波彦神社 鹽竈神社	985-8510	宮城県塩竈市一森山1-1	022-367-1611
38		真珠庵	603-8231	京都市北区紫野大徳寺町52	075-492-4991
39		慈眼院	598-0021	大阪府泉佐野市日根野626	072-467-0092
40		十三神社	640-1235	和歌山県海草郡紀美野町野中493	073-495-3755
41		住吉神社	751-0805	山口県下関市一の宮住吉1-11-1	0832-56-2656
42		住吉大社	558-0045	大阪市住吉区住吉2-9-89	06-6672-0753
43		瑞龍寺	933-0863	富山県高岡市関本町35	0766-22-0179
44		善光寺	380-0851	長野市元善町491	026-234-3591
45		談山神社	633-0032	奈良県桜井市多武峰319	0744-49-0001
46		醍醐寺	601-1325	京都市伏見区醍醐東大路町22	075-571-0002
47		大徳寺	603-8231	京都市北区紫野大徳寺町53	075-491-0019
48		太宰府天満宮	818-0195	福岡県太宰府市宰府4-7-1	092-922-8225
49		竹林寺	739-2208	広島県東広島市河内町入野3103	082-437-1171
50		智満寺	427-0001	静岡県島田市千葉254	0547-35-6819
51		長福寺	701-2602	岡山県美作市真神414	0868-74-2026
52		津島神社	496-0851	愛知県津島市神明町1	0567-26-3216
53		出羽三山神社	997-0292	山形県鶴岡市羽黒町手向字手向7	0235-62-2355
54		東福寺	605-0981	京都市東山区本町15丁目778	075-561-0087
55		那谷寺	923-0336	石川県小松市那谷町ユ122	0761-65-2111
56		那智山青岸渡寺	649-5301	和歌山県東牟婁郡那智勝浦町那智山8	0735-55-0001
57		南宮大社	503-2124	岐阜県不破郡垂井町宮代1734-1	0584-22-1225
58		野上八幡宮	640-1141	和歌山県海草郡紀美野町小畑625	073-489-2162
59		日御碕神社	699-0763	島根県出雲市大社町日御碕455	0853-54-5261
60		日吉大社	520-0113	滋賀県大津市坂本5-1-1	077-578-0009
61		廣八幡宮	643-0064	和歌山県有田郡広川町上中野206	0737-62-2371
62		富士山本宮浅間大社	418-0067	静岡県富士宮市宮町1-1	0544-27-2002
63		法隆寺	636-0115	奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺山内1-1	0745-75-2555
64		法華経寺	272-0813	千葉県市川市中山2-10-1	047-334-3433
65		本山寺	708-1536	岡山県久米郡美咲町定宗403	0868-62-1050

No.	職別	名称	〒	住所	TEL
66	社寺	御上神社	520-2323	滋賀県野洲市三上838	077-587-0383
67		御調八幡宮	722-1513	広島県三原市八幡町宮内13	0848-65-8652
68		三船神社	649-6123	和歌山県紀の川市桃山町神田101	0736-66-1620
69		美保神社	690-1501	島根県松江市美保関町美保関608	0852-73-0506
70		妙成寺	925-0002	石川県羽咋市滝谷町ヨ-1	0767-27-1226
71		宗像大社	811-3505	福岡県宗像市田島2331	0940-62-1311
72		八坂神社	563-0043	大阪府池田市神田4-7-1	072-751-3790
73		龍源院	603-8231	京都市北区紫野大徳寺町82-1	075-491-7635
74		瑠璃光寺	753-0081	山口市香山町7-1	083-922-2409
75		六所神社	444-0864	愛知県岡崎市明大寺町字耳取44	0564-51-2930
1	その他	神宮司庁営繕部	516-0023	三重県伊勢市宇治館町1	0596-24-1111
2		髙林家住宅	591-8037	大阪府堺市北区百舌鳥赤畑町5-647	072-255-6998

（2026.4.1 現在）

■準会員

［五十音順］

No.	氏　名	職　種
1	青木照幸	檜皮葺
2	青山　亨	檜皮葺・柿葺
3	朝野達也	檜皮葺・柿葺
4	芦田健太	檜皮葺・柿葺
5	蘆田祐明	檜皮葺・柿葺
6	足立健一	檜皮葺・柿葺
7	足立大茂	檜皮葺・柿葺　屋根板製作
8	安部悟司	柿　葺　屋根板製作
9	飯野映稚	檜皮葺・柿葺
10	石井　潤	檜皮葺・柿葺　屋根板製作
11	石川和重	管　理
12	石塚健一	竹釘製作
13	石原直和	檜皮葺・柿葺
14	市原　健	檜皮葺・柿葺
15	一色律男	檜皮葺・柿葺
16	伊藤貴弘	檜皮葺・柿葺
17	伊藤延行	檜皮葺・柿葺
18	井上裕貴	檜皮採取
19	居原田浩樹	檜皮葺・柿葺
20	入江　匠	檜皮葺・柿葺
21	岩崎　正	檜皮葺・柿葺　檜皮採取
22	大石薫利	檜皮葺・柿葺
23	大西康純	茅　葺
24	大野隼矢	檜皮葺・柿葺　檜皮採取
25	緒方伸也	檜皮葺
26	岡野史和	檜皮葺・柿葺
27	奥田崇友	檜皮葺・柿葺
28	尾崎良助	檜皮葺・柿葺　檜皮採取
29	加々美　栄	茅　葺
30	方山和也	檜皮葺・柿葺
31	勝部哲也	檜皮葺・柿葺　屋根板製作
32	金沢翔太	茅　葺
33	包國眞匠	檜皮葺・柿葺
34	金子英生	檜皮葺・柿葺
35	亀谷芳弘	檜皮葺・柿葺　檜皮採取
36	嘉本洋士	檜皮葺・柿葺　屋根板製作
37	川瀬皆人	檜皮葺・柿葺
38	河野修二郎	檜皮葺・柿葺　檜皮採取
39	菊池　保	茅　葺
40	岸田智太郎	檜皮葺・柿葺　檜皮採取

No.	氏　名	職　種
41	岸田直彦	檜皮葺・柿葺　檜皮採取
42	吉川圭一	檜皮葺・柿葺　屋根板製作
43	木戸智裕	屋根板製作
44	木下和也	檜皮葺・柿葺
45	木下真介	檜皮葺・柿葺
46	木村健太	檜皮葺・柿葺
47	清田幸臣	檜皮葺・柿葺
48	栗山弘忠	屋根板製作
49	小池一平	檜皮葺・柿葺
50	古田島　進	管　理
51	後藤哲夫	檜皮採取
52	小西康介	檜皮葺・柿葺
53	小西繁信	檜皮葺・柿葺
54	小林洋介	茅　葺
55	小原一樹	檜皮葺・柿葺
56	近藤竜太	檜皮採取
57	寒河江清人	檜皮葺・柿葺
58	佐々木綾子	檜皮葺
59	佐々木孝則	茅　葺
60	佐藤偉仁	茅　葺
61	猿橋成博	茅　葺
62	澤田昌己	檜皮葺・柿葺　屋根板製作
63	品川琉心	檜皮葺・柿葺
64	島田伊織	茅　葺
65	末岡治人	檜皮葺・柿葺
66	須賀将志	檜皮葺・柿葺
67	杉谷　功	檜皮葺・柿葺
68	鈴木礼央	檜皮葺・柿葺　檜皮採取
69	高木　諒	屋根板製作
70	高平勝也	檜皮葺・柿葺
71	竹内蓮太	檜皮葺・柿葺
72	竹嶋大貴	茅　葺
73	立木覚士	檜皮葺・柿葺　檜皮採取
74	田中智紗衣	管　理
75	田中智也	管　理
76	寺田美乃里	檜皮葺・柿葺
77	徳田翔琉	檜皮葺・柿葺
78	友井康介	檜皮葺・柿葺
79	中島　信	茅　葺
80	永瀬慶祐	檜皮葺・柿葺　屋根板製作

［五十音順］

No.	氏　　名	職　　種
81	中 西 祥 也	檜皮葺・柿葺
82	永 原 光 敬	檜皮葺・柿葺　屋根板製作
83	中 村 裕 司	檜皮葺・柿葺
84	新 津 侑 樹	茅　葺
85	西　　裕 之	檜皮葺・柿葺
86	西 堀 大 樹	檜皮葺・柿葺　檜皮採取
87	西 村 信 生	檜皮葺・柿葺
88	野 谷 嘉 邦	檜皮葺・柿葺
89	BAATARSUREN BAT ERDENE	茅　葺
90	橋 本 浩 太 郎	檜皮葺・柿葺　檜皮採取
91	東　　友 一	檜皮葺・柿葺
92	樋 口　　隆	茅　葺
93	檜　　篤 広	檜皮葺・柿葺
94	平 尾　　零	檜皮葺・柿葺
95	平 野 健 太 郎	檜皮葺・柿葺
96	平 野 裕 也	檜皮葺・柿葺　檜皮採取
97	廣 内　　翔	檜皮葺・柿葺
98	深 本 英 昭	檜皮葺・柿葺
99	福 岡 亮 太	檜皮採取
100	福 留 巧 稀	檜皮葺・柿葺　檜皮採取
101	藤 原　　優	茅　葺
102	古 川 友 喜	檜皮葺・柿葺
103	細 見 知 憲	檜皮葺・柿葺
104	細 見　　裕	檜皮葺・柿葺
105	堀 内 博 樹	檜皮葺・柿葺
106	本 多 亮 貴	檜皮葺・柿葺　檜皮採取
107	毎 熊 徳 満	檜皮葺
108	槇 原 孝 宜	檜皮葺・柿葺
109	松 田 哲 也	檜皮葺・柿葺　茅葺
110	松 村 省 弥	檜皮葺・柿葺
111	松 村 純 孝	檜皮葺・柿葺
112	三 上 昭 信	茅　葺
113	道 繁　　康	檜皮葺・柿葺
114	三 ツ 出 俊 平	檜皮葺・柿葺
115	緑 川 幹 雄	檜皮葺・柿葺
116	峰 地 幹 太	檜皮葺・柿葺
117	宮 川 義 史	檜皮葺・柿葺
118	宮 西　　寛	檜皮葺
119	向 田　　学	檜皮葺・柿葺
120	村 岡 伸 康	檜皮葺　檜皮採取

No.	氏　　名	職　　種
121	村 岡 隼 人	檜皮葺・柿葺
122	村 上 章 浩	檜皮葺・柿葺
123	森 山 淳 希	檜皮葺・柿葺　檜皮採取
124	八ッ橋 崇市郎	茅　葺
125	矢 野 友 則	檜皮葺・柿葺
126	山 口 成 貴	檜皮葺・柿葺　茅葺
127	山 口 宗 平	檜皮葺・柿葺
128	吉 竹 秀 紀	檜皮採取
129	余 宮 祥 平	茅　葺
130	渡 辺 和 也	茅　葺
131	渡 邉 貴 友	茅　葺
132	渡 部 雄 太	檜皮葺・柿葺

（2026.5.13現在）

あ と が き

令和８年７月より、食品を中心に2,500品目を超える値上げが行われました。2022年の情勢不安に端を発した、原材料やエネルギー価格の高騰から始まった「値上げラッシュ」は５年目に突入し、今や人々の暮らしに深刻な影響を与えています。

こうした経済環境の変化や深刻化する人口減少は、伝統ある社寺の維持管理にも重い影を落としています。近年、修繕の現場に伺うと、「費用の捻出が難しい」「地域の担い手が減り、従来の負担体制を維持できない」という切実な声を多く耳にするようになりました。維持費用の削減を目的に、屋根の仕様を檜皮葺から銅板葺へと変更せざるを得ない事例も少なくありません。一部の有名社寺に注目が集まる一方、地方や小規模な社寺の多くは、存続に向けた厳しい現実に直面しています。そして、さらに深刻なのは、修繕発注の減少に伴い、職人が伝統技術を錬磨する機会そのものが失われつつあるという悪循環です。

しかし、こうした逆風のなかでも、従来の枠組みにとらわれない新たなアプローチで活路を見出す社寺も増えてきました。人口減少が進む時代だからこそ、これまでの支え手だけに頼るのではなく、現代のライフスタイルに応じた柔軟な維持管理の手法を取り入れられるかが、今後の存続の分かれ道となります。我々職人側も、こうした社会の変化に対応する新たな視点を持ち、伝統を次世代へつなぐ努力が今後ますます不可欠になると実感しています。

発　行　所
京都市東山区清水二丁目 205-5
京都市文化財建造物保存技術研修センター内

公益社団法人　全国社寺等屋根工事技術保存会

TEL 075-541-7727 FAX 075-532-4064
https://shajiyane-japan.org

古文化 第136号
令和8年7月31日発行

乱丁・落丁本はお取り替えいたします。

●北から南から

ふるさと探訪

田中 敬二さんのふるさと

「我が町、加納」

（岐阜県岐阜市）

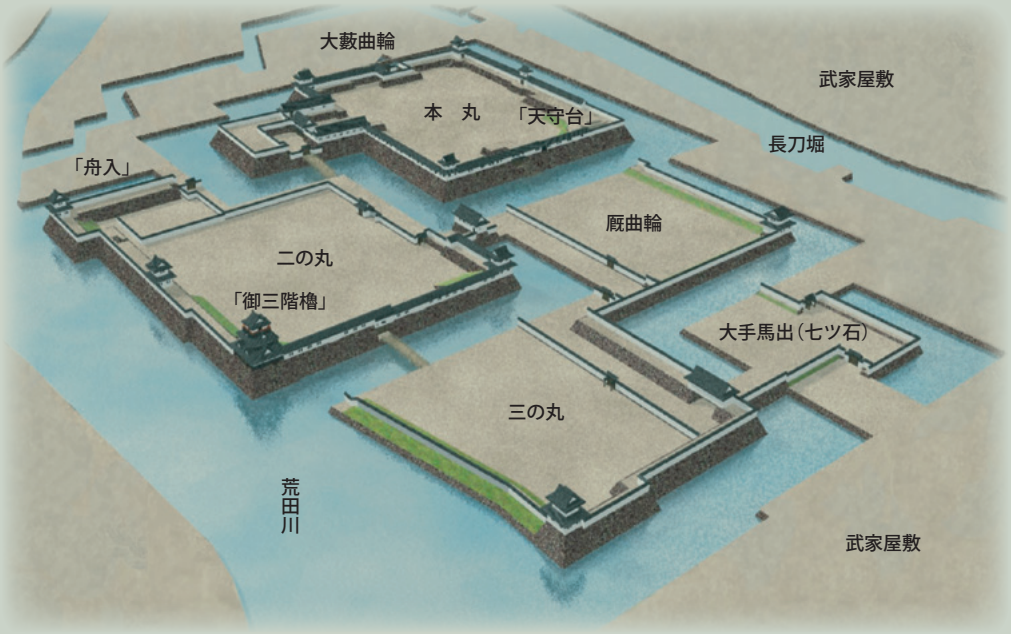
岐阜市南部に位置する加納地区は「中山道」の宿場町であり、加納城の城下町であった。その歴史を振り返ると、五街道の一つである中山道は江戸日本橋を起点として、埼玉県、群馬県、長野県、岐阜県、滋賀県を通り草津宿で東海道と合流して京都まで至り、宿場は合計69宿あった。慶長6年（1601）に徳川家康による伝馬制度がしかれ、東海道を皮切りに順次宿場に宿駅が設置され、中でも中山道は東海道とともに江戸と京都を結ぶ街道として重要視されていた。

慶長5年（1600）、関ヶ原の合戦に勝利した徳川家康が落城した岐阜城の石垣を利用し、天守閣も二の丸の北東隅に「御三階櫓」として築城したのが加納城である。慶長6年、初代藩主に家康の長女亀姫の夫 奥平信昌をおくが、慶長15年（1610）の名古屋城築城と共に防衛上の価値は減少した。加納城歴代城主に、奥平氏33年間、大久保氏8年間、戸田市73年間、安藤氏49年間と続き、永井氏114年間で明治維新を迎え、翌年に廃藩に至る。建物は取り壊され、掘も埋められ、現在では国史跡加納城趾として当時の石垣が残っているだけであるが、近世平城の貴重な遺構となっている。

この地区には古くから美濃国守護大名 土岐頼康による革手城が有り、守護代 斎藤利永による中世加納城、舟田城や鷺山城などが有り、美濃国戦国大名 斎藤道三の娘 濃姫を娶った織田信長の岐阜城と続き、その後、関ヶ原の合戦へと歴史は流れる。戦国武将である織田信長の岐阜城と徳川家康の加納城とが約5kmの距離に相見え、睨み合うように築かれている都市はこの地域以外には見当たらず、歴史的建造物としての歴史的価値は計り知れない。歴史、文化を重んじる加納地区の、都市活性化における資産として大変重要であるため、加納城の復元が今なお加納地区の人々の切なる願いとなっている。

現在、加納地区には加納城を中心に、大手町、二之丸、鉄砲町、東丸町、西丸町、矢場町、御車町など、昔ながらの町名が残り、城下町の繁栄を色濃く残している。また、明治32年（1899）岐阜県師範学校（後の岐阜大学付属小中学校）、同33年岐阜農林学校、同44年岐阜県女子師範学校、大正5年（1916）岐阜県加納高等女子学校の開設に加え、加納小学校や岐阜盲学校など、この地区には数多くの学校施設があり、加納の町は文教の町としても知られるようになった。

（加納の町より）



加納城復元想像図／岐阜市提供

古文化

第136号

公益社団法人　全国社寺等屋根工事技術保存会